



坂下東小学校だより

坂下東小学校

令和4年8月29日

No. 9

坂下ひがし

2学期が始まりました

長かった夏休みが終わり、2学期がスタートしました。全校生が全員そろってとはいかなかったものの、大きなけがや病気がなく学校生活を再開できました。夏休みの間、保護者の皆様には様々な面で配慮いただきありがとうございました。子どもたちは、家族と出かけた話や思い出に残った出来事、宿題に悩まされたことなど口々に友達と話し合っていました。いい夏休みが過ごせたことと思います。

さて、2学期は82日間の長丁場です。新型コロナも今後どうなってくるかも分かりません。教育活動をどこまで進められるか不安でもあります。できるかぎり工夫をしながら学習できるようにしていきたいと思います。よろしくお願いします。

奉仕作業ありがとうございました

夏休みの間に校庭が草だらけになっていました。8月20日（土）にPTAの1・5年生に除草作業をしていただきました。お盆過ぎからの雨で草の勢いも旺盛でなかなか苦勞をしました。朝早くからの作業にたくさんご参加いただきありがとうございました。



全国学力学習状況調査の結果から

4月19日に全国の6年生を対象とした「全国学力学習上挙調査」の結果が夏休み中に届きました。

この調査は、国語、算数、理科と児童質問で行われました。調査の具体的な問題等は新聞報道などされていますので、すでにご覧になった方も多いのではないかと思います。通常のワークテストなどとは違い、分量も多く、読み解きながら回答する形式が多い問題です。また、6年生が行うのですが、その問題は1～5年生までに学習した内容が出題されています。つまり5年間の小学校の学習の総括的な問題となっています。さて、本校の結果は以下になりました。（全国平均との比較で表しています。）

国語 -----やや上回っている

算数 -----同程度

理科 -----同程度

児童質問紙を見ると、回答の時間が短いと感じている児童が全国の割合よりも多くありましたが、それ以外の質問では大部分で全国平均並か上回っている傾向がありました。

今回の結果は、4月の段階での結果であり、現時点ではさらに変化していることも考えられます。6年生だけでなく児童一人一人の学習の様子をよく観察しながら学力向上に努めていきます。

新型コロナへの対応について

夏休み中から第7波が押し寄せ、県内の感染者数も高止まりしています。ただし、行動制限が出されることもありませんので、現在は感染拡大の防止策を徹底しながら教育活動を進めていくこととします。

- 教室内の2箇所以上の窓を開けて、換気を十分に行う
- 熱中症の予防のために、室外ではマスクを外すことを可能とする。（体育等の運動の際には着用しない）
- こまめな手洗いおよび手指消毒をする
- 給食は、黙食で向き合わない
- 清掃は、マスク着用で無言で行う
- 登校時や登校後に風邪症状（発熱がなくても）があれば帰宅し静養させる
- 歌は向き合わないようにし、距離をとってマスク着用で行う
- 調理実習は、手指消毒を徹底して行うが、食べるときには給食時と同様にする
- 集会活動などは、話す場面を極力減らし感染予防に努める

ただし、これらの対策を徹底してもなお感染が校内で広がる場合についてはさらに対策を強化しなければなりません。なんとか教育活動を止めずに2学期は進められることを願っています。